

## 2025年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2025年12月23日（火）10時40分～11時15分
出席者	市長、副市長、企画調整局長、企画調整局局長（地域再生担当）、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、行財政局財務課長、経済観光局局长（農政担当）、建設局副局長、都市局長、都市局副局長、建築住宅局長、建築住宅局政策課課長（空家空地活用担当）
議題	地域再生
提案概要	<p>○本市が取り組む「3つの再生（都心の再生、既成市街地/ニュータウンの再生、森林・里山の再生）」のうち、「既成市街地/ニュータウンの再生」に関する取り組みを強化し、多様なライフスタイルに適應できる「持続可能な都市」を実現するため、以下のとおり取り組みの方向性及び具体的な事業を提案し、議論を行った。</p> <p>&lt;スポンジ化対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・既成市街地の一部では既に空き家・空き地が発生しており、道路状況等により簡単に活用できない宅地が多いことや、空き家を活用する地域プレイヤーや空き家改修物件の供給が限定的である等の課題がある。</li><li>・そこで、市場流通が困難となっている道路沿道権利者への支援や、空き家活用の関心度向上、空き家改修の担い手不足の解消を目的としたフォーラムの開催等に取り組む。</li><li>・ニュータウンの一部では、今後空き家が発生する可能性があり、スーパーの撤退等による生活利便性の低下や地域の担い手不足、地域の活力の低下等の課題がある。</li><li>・そこで、生活サービスの向上を目的とした住民が活躍する活動への支援や、地域コミュニティ交通の支援の充実等に取り組む。</li><li>・令和8年度はスポンジ化対策要綱を公表するとともに、地域の機運醸成、事業者やプレイヤーの掘り起こしに注力する。</li></ul>

	<p>&lt;その他多様化する課題への対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少・空き家の増加が急速に進んでいる住宅地の再生に向けて、空き家・空き地の利活用や、憩い空間創出や暑熱対策、景観面の向上を図るため、地下水や低未利用な公共空間などの地域資源を活用した取り組みを進める。</li> <li>・住宅地の再生には移動の利便性向上が重要であるため、駐輪場がない一部の駅への駐輪場の整備を検討する。</li> <li>・また、坂の多い住宅地の魅力向上に取り組む「坂のまち神戸プロジェクト」についても、事業の拡大を図りながら継続的に取り組む。</li> </ul>
<p><b>会議結果</b> (主な意見 等を含む)</p>	<p>全体の方向性については了。</p> <p>○今後の検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポンジ化対策の先行事例となるよう、人口減少・空き家の増加が進んでいるエリアにおいて重点的に提案内容の具体化について検討を進めること。</li> </ul>